

平成 30 年度第 2 回人事委員会 会議結果<概要>

1 日 時

平成 30 年 4 月 24 日（火）午後 2 時 00 分～午後 2 時 45 分

2 場 所

人事委員会 審理室（新宿モノリス 25 階）

3 出席者

（委 員）青山委員長、濱崎委員、山極委員

（事務局）砥出事務局長、矢岡任用公平部長、田中試験部長、神山審査担当部長、船川総務課長、田近任用給与課長、柴田審査課長、白濱試験課長、森山研究調査課長、島村制度改革担当課長、高木審査担当課長、矢部審査専門課長

4 議 事

<議 案>

第 2 号議案 平成 30 年職種別民間給与実態調査の実施について

第 3 号議案 平成 30 年度東京都職員採用試験（I 類 A・I 類 B）の合格予定者数等について

第 4 号議案 平成 30 年度東京都職員キャリア活用採用選考における第 3 次選考及び課長代理級選考の実施に関する権限委任並びに合格基準の承認について

第 2 号議案 平成 30 年職種別民間給与実態調査の実施について

標記議案について、事務局から、調査の目的、調査期間、調査対象、調査の方法、調査内容、本年の都内母集団事業所数等について説明した。

委員より、高齢者雇用施策の状況を調査する目的に関して質問があり、事務局から、定年延長の引上げに向けた検討の参考にするためと回答した。

委員より、調査の母集団事業所数が増えている理由について質問があり、事務局から、元の名簿に加えて新たに設置された事業所を追加したためと回答した。

委員より、調査の精度について質問があり、事務局から、職員が直接事業所を訪問して調査しており、調査結果についても課内及び人事院による複数のチェックを行い精査している旨、回答した。

委員より、国の調査における民間企業の負担感を改善する取組について質問があり、事務局から、規制改革推進会議の議論を受けて、職種別民間給与実態調査においても、今後、調査項目の削減や民間給与ソフトの活用などを検討している旨、回答した。

審議の結果、委員全員の賛成により、原案のとおり決定した。

<以下、非公開案件>

第 3 号議案 平成 30 年度東京都職員採用試験（I 類 A・I 類 B）の合格予定者数等について

第 4 号議案 平成 30 年度東京都職員キャリア活用採用選考における第 3 次選考及び課長代理級選考の実施に関する権限委任並びに合格基準の承認について

次回開催日程について

次回委員会は、平成 30 年 5 月 18 日（金）午前 10 時 00 分から開催することとした。